

在宅取組型（中学校）



学校名等	各務原市立鵜沼中学校
実施日時	平成29年夏休み
会場	各家庭
参加人数	生徒524人とその保護者
学習課題（分野）	「話そう！語ろう！わが家の約束」
運営者の願い	子どもの約束だけでなく、保護者の約束（親子同一でも別でも可）を決めて、夏休み実践することで、親子の新しい関わり方のきっかけにしてほしい。

学習の内容

<「話そう！語ろう！わが家の約束」の進め方>

- ①子どもの約束、保護者の約束を決めて、記入する。親子で同一・別々も可。子どもと一緒に取り組めることを目的とする。
- ②達成度を自己評価し、それぞれにメッセージを書く。
- ③9月1日に実践カードを提出する。
- ④実践カードは、10月28日親子講演会で学年ごとに掲示・紹介する。

<保護者の約束>

保護者は、約束をきっかけに、自らの子育てについて考え、子どもは家族の一員であることを実感した。2年目の今年、それぞれに新たな成長と変化を生み出した。子どもは家族の一員として具体的な行動をめざして約束を決めている。保護者は、別の視点で子どもに関わろうとする約束が多くなり、新たな子育てに挑戦しようとする姿となっている。

- ・1日1つ以上、家族をほめる。 ・子ども達との時間を大切にする。
- ・マイナス言葉を使わない。 ・～しなさいと言わないように心掛ける。

実践すると、子どもをほめていない事実気づいたり、思いを伝える難しさを実感したりし、もっとプラスの言葉で伝えたい、よいところをほめたい等、新たな関わり方の子育てを約束としている。

双方が明確な約束をして行う約束運動が、各家庭の教育力を高めることにつながっている。

<約束・評価・メッセージ>

<p>子『お手伝いをする』 親『毎日、家族とたくさん会話する』 子80% 親100%</p> <p>子：いつも家事や仕事を頑張ってくれてありがとう！ちょっとでも楽になるようにお手伝い頑張るよ。 親：その日の出来事や思ったことを毎日話したね。夏休みはいつもより一緒にいられて楽しかったよ。 感想：夏休みのことを活かして家族の一員としてできることをしたい。</p>	<p>子『1日の中で朝食と夕食を食べ終わったら、自分の分はもちろん、家族の分の食器も洗う』 親『子どもが元気に楽しく部活に取り組めるよう手作り弁当を毎日作る』 子90% 親100%</p> <p>子：お弁当を毎日作り、仕事で疲れて帰ってくる家族に「感謝」を伝えようとほぼ毎日できた。 親：毎日必ず洗い物や洗濯物たたみを進んでしてくれて助かりました。</p>	<p>子『日常少しでも支えになってあげられるように考え動く。言われた事を守り、親を困らせない。』 80%</p> <p>親『子供の人格を尊重し命令語を使わない。親自身が感謝の心を持ち「ありがとう」の言葉を多く語ろう。』 80%</p> <p>子：いつも毎日、食事などの面で助けてくれてありがとうございます。 親：“ありがとう”は子どもの方が多く、その時の心の喜びを私自身が学びました。夏休みの親子の触れ合いに感謝。</p>
--	--	---

<カードの掲示・紹介>

実践カードは、学年ごとに模造紙に貼って掲示された。美術部の生徒の協力により、学年表示やカットを入れて仕上げられていた。10月末の授業参観と親子講演会に合わせて、体育館に掲示され、その後は校舎内に移動された。

自分の家庭との違いに目を留めながら、どんな約束をしているか、どんなメッセージをおくっているか等を学び合う機会としていた。保護者同士による感想交流も見られ、関心の高さを感じた。

<感想>

- ◇特別に頼んだ事には、“ありがとう”が言えるけど、当たり前になっているお手伝いに関しては、なかなかお礼が言えない自分に気づきました。
- ◇“ありがとう”の言葉を子どもからもよく聞き、私の心がホットになりました。この夏休みの親子の触れ合いで、こんなによき人間に育ってくれて“ありがとう”という気持ちです。

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

2年 組 名前

我が家の約束

< 自分の約束 >

- ・部活、7つの活動中に、休まず参加する
- ・家族にあいさつをする

達成度の自己評価

100 %

< 保護者の約束 >

- ・その日の出来事を家族みんなに話し合う。
- ・仕事に行く前には必ず声をかけて出掛ける。

達成度の自己評価

80 %

< 子どもから親へのメッセージ >

いつも仕事で帰りに遅いけれど、リレの間でも色々仕事話せたので良かったです！

< 保護者から子どもへのメッセージ >

この夏休みは部活、英語スピーチコンテスト色々あって忙しかったけど充実していたね。家族でたくさん会話も出来たし、毎週も仕事頑張ってく

取り組みが終わって、感想や反省など・・・

部活には積極的に参加したり、自主練も頑張ったので良かったです。英語の「Speech Contest」にも参加したり、習い事で忙しい毎日でしたが、充実した夏休みだったので良かったです。

◎約束運動が各家庭の教育力を高めている

- ・子どもの約束、保護者の約束を決めている。
- （同一・別々どちらも可）
- ・保護者は、新たな関わり方の子育てに挑戦している。
- ・達成度とメッセージで思いを伝え合っている。

◎新たな気づきが紡ぐ親子の絆

- ・「いつも家事や仕事を頑張ってくれてありがとう」
- ・「その日の出来事や思いを毎日話したね」
- ・「“いつも助かるよ”の声掛けが励みになったよ」
- ・「“ありがとう”は子どもの方が多く、心の喜びを私自身が学んだ」
- ・「子どもの良い所を毎日ほめます→改めてあまりほめていないことに気付いた」